

卓越した業績(Performance Excellence)を目指して —経営品質の向上の取り組みとは—

開倫塾
塾長 林 明夫
www.kairin.co.jp
hayashiakiokairin@gmail.com

日本最古の学校、足利学校のある足利市によろこそおいで下さいました。

1. はじめに—開倫塾とは—

- (1)創業 : 1979年
- (2)対象と内容: 小学生・中学生・高校生への学習サービス(Learning Services)
- (3)校舎 : 栃木県、群馬県、茨城県の3県に64校舎
- (4)教職員 : 約400名

2. 開倫塾の経営品質向上への取り組み

- (1)キックオフ、1998年
- (2)栃木県経営品質賞知事賞、2002年
- (3)ハイサービス日本300選、2009年
- (4)現在は、日本経営品質賞とデミング賞を目指す

3. 開倫塾の経営理念

- (1)顧客本位
 - ①顧客とは、塾生・保護者・地域社会
 - ②事業領域(企業ドメイン)は、学校教育で不足する教育、学習サービス
- (2)独自能力
 - ①競合比較
 - ②ベストプラクティスのベンチマーキング(社内、同業他社、異業種)
 - ③実験の上、標準化、PDCA(Plan → Do → Check → Action)とまわす。イノベーションはそのあと。
- (3)社員重視
 - ①エンパワーメント(empowerment、能力強化と権限委譲)
 - ②エンプロイアビリティ(employability、雇われる能力)を身につける
 - ③生産性向上、雇用の維持

- (4) 社会との調和
 - ①法令遵守(順守)
 - ②社会貢献活動の推進
 - ③社会的企業
 - ④社会的責任経営(CSR、Corporate Social Responsibility)

4. 開倫研究所

- (1) 問題解決型教育相談所
- (2) 開倫塾 15 の躰プログラム
- (3) 教育経営品質研究会
 - ①月例研究会(東京 竹橋)
 - ②全国模擬授業大会(毎年 1 回 足利市)
- (4) 主な活動の普及と支援
 - ① NIE (Newspaper In Education) 運動の推進
 - ②早寝、早起き、朝ごはん
 - ③ 5S(整理、整頓、清掃、清潔、躰)
- (5) 「学習の 3 段階理論—理解、定着、応用—」の普及
- (6) 理科実験教室
- (7) NPO、NGO 活動の支援

5. おわりに

- (1) 開倫塾の教育目標と対応するキー・コンピテンシーズ

高い倫理	自律的に活動する能力
高い学力	知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力
高い国際理解	多様な集団で交流する能力
自己学習能力の育成	学び方を学ぶ(Learning To Learn)能力

(読書による思慮深さを身につけること—書き抜き読書ノート—)

(新聞を読み、自分で考える力、批判的思考能力を身につけること—スクラップブック—)

- (2) 学力、キー・コンピテンシーズは、人生の選択肢を増やす。—多様な選択肢のある人生を—

* 正常に機能する社会の形成に貢献する

- (3) 一生勉強、一生青春(相田みつを先生)

御清聴を感謝申し上げます。

わからないことがあったら後遠慮なく御質問下さい。

以上

— 2011 年 1 月 26 日記 —